

【計画の位置づけ、根拠法令等】

がん対策基本法第12条に基づく法定計画
「なら健康長寿基本計画」「奈良県保健医療計画」と整合する計画

【計画期間】 平成30年度から令和5年度までの6年間

【策定の趣旨】 国の第3期計画の考えに基づきつつ、県の第2期計画の現状と課題から必要な取組を明らかにし、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図る

基本理念

がんにならない、がんになっても安心できる 奈良県

全体目標

めざすところ 「がんで亡くならない県、日本一」

【数値目標】

がん75歳未満年齢調整死亡率 27%減少
72.3 (H27) → 52.8 (R9)

1 がんにならない、がんで若い人が亡くならない

2 すべてのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく療養生活を送ることができる

3 すべての県民ががんを知り、がんに向き合い、希望を持って暮らせる地域共生社会をつくる

分野別施策

がん予防・早期発見

がん予防

めざす姿：県民ががん予防に取り組み、罹患が減少している。
・たばこ対策の充実
・健康的な生活習慣の普及
・感染症予防の充実

がんの早期発見

めざす姿：県民が質の高いがん検診を受診できている。
・がん検診の受診促進
・がん検診精度管理の充実 等

がん医療

がん医療の充実

めざす姿：がん患者が、質の高いがん医療を受けることができる。
・がん医療提供体制の充実
・がん医療の質の向上
・患者目線でのがん診療情報の提供
・小児・AYA世代のがん医療の連携促進

診断された時からの緩和ケア

めざす姿：がん患者等が、痛みやつらさが軽減され、療養生活に満足している。
・緩和ケア提供体制の充実
・緩和ケアの理解促進と情報提供の充実

地域連携

めざす姿：がん患者が、自分の望む場所で療養生活を送ることができる。
・拠点病院等の地域連携体制の充実
・在宅緩和ケア提供体制の整備及び充実

がん患者等への支援

相談支援・情報提供

めざす姿：がん患者等が、必要な情報を受け取れ、悩みや疑問が軽減している。
・相談支援機能の強化
・患者目線での情報提供の充実
・小児等世代に応じた相談支援体制の整備

がん患者の就労を含めた社会的問題

めざす姿：働く意欲のあるがん患者は安心して働くことができる。
・がん患者の治療と仕事の両立等の相談支援体制の充実
・がん患者の治療と仕事の両立支援体制の整備

がん教育・普及啓発

めざす姿：子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、がん予防や早期発見に注意を払っている。
・中学・高等学校におけるがん教育の充実
・小学校（高学年）における啓発活動の推進
・がん対策全般に関する普及啓発の推進

がん登録

めざす姿：がん患者ががん登録データを活用した質の高いがん医療を受けることができる。
・がん登録の精度向上
・がん登録データを活用したがん対策の検討・実施
・データを活用した情報提供等

これらを支える基盤整備

奈良県のがん対策推進体制について

奈良県

奈良県がん対策推進協議会

がん予防・早期発見

がん医療

がん患者等への支援

がん登録

がんの教育普及啓発

がん登録情報利用等審議会

がん検診部会

胃 大腸 肺 乳 子宮

(疾病対策課)

(保健体育課)

(疾病対策課)

積極的に参画

県がん診療連携拠点病院
(県立医科大学附属病院)

奈良県がん診療連携協議会

県立医科大学附属病院 都道府県がん診療連携拠点病院
県総合医療センター 地域がん診療連携拠点病院
天理よろづ相談所病院 地域がん診療病院
近畿大学奈良病院 奈良県がん診療連携支援病院
市立奈良病院
南奈良総合医療センター
国保中央病院
済生会中和病院
大和電田市立病院

相談支援
分科会
緩和ケア
分科会
化学療法
分科会
放射線療法
分科会
院内がん
登録分科会
地域連携
分科会

平成31年度 奈良県がん関連事業について

がん対策関連予算 352,922千円

(平成30年度予算 373,042千円)

■がん医療の提供		105,972千円	(H30 89,179千円)
○がん診療連携拠点病院等機能強化事業		68,313千円	(H30 69,124千円)
がん診療連携拠点病院等が、がん患者や家族等への相談支援、医療従事者に対する研修等を実施する場合に補助			
○がん患者に対する口腔ケア対策支援事業		1,600千円	(H30 1,600千円)
医科歯科連携を進めるため、がん患者の口腔管理、口腔管理に関わる人材の育成や地域ごとのネットワークの体制整備に対し委託			
○看護職員資質向上支援事業		6,100千円	(H30 8,550千円)
認定看護師等の資格取得や特定行為研修の受講を支援する病院等に対し補助			
○肝がん・重度肝硬変研究事業		29,959千円	(H30 9,905千円)
肝炎ウイルス起因の肝がん・重度肝硬変患者の入院にかかる医療費の一部を公費負担			

■緩和ケア		18,371千円	(H30 17,196千円)
○地域連携・緩和ケア普及啓発事業		651千円	(H30 805千円)
1) 奈良県地域がん診療連携支援病院(2病院)に対し、がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の委託 2) 地域の診療所を対象としたがんの在宅緩和ケア研修会の実施			
○訪問看護推進研修事業		997千円	(H30 1,388千円)
訪問看護を担う人材の育成・確保を図るための研修会等の委託			
○訪問看護ステーション人材確保支援事業		16,723千円	(H30 15,000千円)
訪問看護ステーションでの人材の育成・確保、質の向上を図るため事業を実施する団体への補助			

■地域連携			
別 添			

■ならのがん医療見える化推進事業		9,235千円	(H30 8,946千円)
○がん診療情報見える化推進事業		5,559千円	(H30 7,003千円)
平成30年度に実施した分析や検証結果を基に、県内の拠点病院等の診療機能や実績等を県民にわかりやすく掲示するために、「がんネットなら」を改修し、公表する			
○地域別がん対策見える化推進事業		3,676千円	(H30 1,943千円)
がんの死亡率・罹患率等について、がん関連データを用いた分析を実施し、分析結果に基づいた地域における効果的ながん対策の取組を提案			

■相談支援及び情報提供 ■がん患者の就労を含めた社会的な問題		954千円	(H30 914千円)
○がん患者への支援推進事業		464千円	(H30 537千円)
1)がん患者・家族への相談支援事業 ・保健所における、がんピアサポーター・がん相談員を進行役とした患者サロン等の実施 ・病院、保健所のがん患者サロン運営会議の開催 2)がん患者への就労相談支援事業 ・就労支援関係者の情報交換会の実施 ・事業者向けの研修会での周知 3)がん患者・家族への情報提供事業 ・リレーフォーライフ奈良での啓発			
○ライフステージ等に応じた相談体制整備事業		220千円	(H30 377千円)
がん相談支援センター等相談員への研修会の実施 小児がん患者・家族の交流会の実施			
新 ○がんピアサポート支援活性化事業		270千円	
がん体験者の立場から悩みや不安にサポートできる人材としてピアサポーターを養成			

■がん登録		7,790千円	(H30 8,029千円)
○がん登録推進事業		7,790千円	(H30 8,029千円)
全国がん登録・地域がん登録の実施			

■がん予防	177,859千円	(H30 206,476千円)
○奈良県たばこ対策推進委員会	307千円	(H30 265千円)
たばこ対策のあり方を総合的に検討、推進を行う。		
○禁煙支援体制整備事業	667千円	(H30 745千円)
1)禁煙支援ツールの提供 2)専門職対象研修会 3)禁煙支援協力薬局の設置・普及		
○未成年者喫煙防止対策事業	355千円	(H30 540千円)
1)未成年者禁煙支援相談窓口の設置 2)学校での喫煙防止対策研修会		
○たばこ対策市町村定着促進事業	985千円	(H30 1,024千円)
市町村のたばこ対策の充実を支援		
○受動喫煙防止対策普及啓発事業	1,069千円	(H30 1,291千円)
受動喫煙防止対策実施方針の策定及び普及啓発		
○受動喫煙防止対策相談支援事業	8,723千円	
受動喫煙防止対策に関して各保健所に相談窓口を設置し、県民及び事業所等への相談支援を実施		
○第3期食育推進計画強化事業	764千円	(H30 674千円)
1)奈良県食育推進会議の開催 2)保健所管内計画推進支援会議 3)市町村食育推進計画策定支援		
○食育推進普及事業	847千円	(H30 1,419千円)
1)まほろば元気100菜プロジェクト推進事業 2)親子減塩教室の開催 3)食育推進ボランティア・推進リーダー(管理栄養士・栄養士)のスキルアップ研修		
○食育作文コンテスト事業	580千円	(H30 446千円)
多くの世代が食について考え、関心を持つことを目的に、食育作文コンテストを実施		
○やさしおベジ増しプロジェクト推進事業	1,009千円	
スーパーマーケット等の中食(そう菜等)の減塩・野菜増量化を推進		
○健康ステーション運営事業	20,302千円	(H30 20,046千円)
1)健康ステーション(橿原・王寺)の運営委託 2)「おでかけ健康法」普及啓発活動の実施		
○健康ステーション市町村連携協働事業	3,701千円	(H30 3,671千円)
1)市町村営の健康ステーション設置に要する経費の補助 2)健康ステーションの設置に意欲的な市町村へのアドバイザー派遣の実施		

■がん予防		
○健康長寿情報発信事業	1,963千円	(H30 1,518千円)
健康長寿応援サイト「すこやかネットなら」による健康づくり情報の発信等		
○肝炎対策事業 (肝炎対策の推進・肝炎検査受診率向上事業・重症化予防推進事業)	4,281千円	(H30 4,444千円)
1)検査希望者に対する無料での検査実施(保健所)や医療機関委託による検査実施体制の整備 2)肝炎陽性者に対し受信勧奨等のフォローアップを行い初回精密検査費用及び定期検査費用を助成		
○肝炎医療費公費負担事業	120,052千円	(H30 158,125千円)
抗ウイルス治療等を必要とする肝炎患者の治療費の一部を公費負担		
○肝炎患診療地域連携体制強化事業	12,254千円	(H30 12,268千円)
拠点病院に対し、肝疾患相談支援センター事業、市町村へ技術支援と企業等への地域連携事業等の経費の補助		

■がんの早期発見		
○奈良県がん予防対策推進委員会	848千円	(H30 1,000千円)
奈良県がん予防対策推進委員会の開催		
○検診精度向上事業	627千円	(H30 936千円)
がん検診精度向上のための従事者研修会の実施		
○「がん検診を受けよう！」奈良県民会議推進事業	3,184千円	(H30 4,000千円)
10月10日「がん検診を受けよう！」奈良県民会議総会の開催、啓発キャンペーン		
○ヒトパピローマウイルス感染症予防接種後相談事業	55千円	(H30 88千円)
相談窓口の設置し、患者の学習支援や教育現場との連携等、相談体制の整備		
○石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査事業	25,349千円	(H30 33,177千円)
石綿ばく露の可能性のある県民を対象に、胸部CT検査等による健康管理を試行		

■がんの教育・普及啓発	1,181千円	(H30 1,030千円)
○がん教育総合支援事業	1,181千円	(H30 1,030千円)
がん予防及び早期発見の重要性について理解を深めるため、がんに関する学習活動を推進 (「奈良県がんと向き合う日」にちなんだ取組・展開及び系統性のあるがん教育の検討、教員向け研修会の開催、高等学校での外部講師を活用したがん教育)		

■その他	1,497千円	(H30 2,071千円)
○奈良県がん対策推進協議会運営事業	1,497千円	(H30 2,071千円)
奈良県がん対策推進協議会、部会を開催		

地域医療関係(平成31年度)

別添

事業名	事業内容
在宅医療推進事業	1)在宅医療提供体制確立促進事業 •在宅医療の全県的な展開に向けて、県医師会における在宅医療への参入促進などの取組に対し補助 •多職種による、県内在宅医療提供体制を充実させるための会議体を運営 2)在宅医療広域連携支援事業 •保健所を中心として、複数市町村にまたがる医療介護連携のルールづくり等を支援 31年度予算 10,235千円 (30年度 14,078千円)
在宅歯科医療連携室整備事業	○在宅歯科医療における医科や介護等の他分野との連携を図るため、在宅歯科医療連携室を運営 31年度予算 3,800千円 (30年度 3,500千円)

地域医療・介護関係(平成31年度)

事業名	事業内容
地域包括ケアモデルプロジェクト推進事業	○地域包括ケアシステムの構築を促進するため、包括ケア推進支援チームによりモデルプロジェクトを推進し、市町村の広域連携の取り組みを支援 31年度予算 728千円 (30年度 740千円)
退院調整ルール推進事業	○圏域を超えて入退院をする場合でも、円滑な情報共有による退院調整が実施されるよう、退院調整ルールの広域的調整等の取り組みを推進 31年度予算 879千円 (30年度 720千円)